

○歯の解剖学：609-1-DP3・DP4・DP7

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	近藤 信太郎（解剖学）

学修目標 (GIO) と 単位数	<p>・単位数：2単位</p> <p>・学修目標（GIO）：歯科医師として診療を行うために、歯と歯列の構造を理解する。解剖学は身体の構造と形、すなわち身体の仕組みの形態的な基盤を学ぶ。歯の解剖学では、歯科医学を学ぶものにとって必須の知識となる歯と歯列の形態を学修する。座学と並行して、歯のスケッチと鑑別の実習により実践的な知識の習得を目指す。歯の解剖学を学修することにより、歯科医学の基盤となる歯と歯列の構造を理解し、歯の形態を二次元的・三次元的に理解することができるようになる。</p>
担当教員	近藤 信太郎、佐々木 佳世子、松野 昌展、五十嵐 由里子、※赤井 淳二、※網野 重人、※伊藤 哉江、※川崎 泰一郎、※櫻田 弘行、※野木 隆久、※馬島 敦
教科書	歯の解剖学 第3版 近藤信太郎、中村雅典、松野昌展 編著 わかば出版
参考図書	<p>歯科に役立つ人類学 金澤英作、葛西一貴 編 わかば出版</p> <p>歯科に役立つ遺伝学 葛西一貴、近藤信太郎 編 わかば出版</p> <p>歯の解剖学 藤田恒太郎原著 桐野忠大 山下靖雄改訂 金原出版</p>
実習器材	永久歯・乳歯の等倍模型、第一大臼歯歯冠の2倍大模型、歯髄腔透明模型、ノギス
評価方法 (EV)	<p>【講義】 平常試験によって評価する。</p> <p>【実習】 スケッチ（70%）、鑑別（30%）の実習試験の合計によって評価する。ただし、課題の未提出や遅提出など実習態度の不良が認められた場合は減点する。</p> <p>講義60%・実習40%として総合評価をする。1/5以上を欠席した場合、評価点は0-60点とする。講義および実習それぞれについて合格点（60点）に達しない者に対して再試験を行う。実習はスケッチ、鑑別のうち、合格点に達していない項目について再試験を行う。例えば、スケッチは合格点に達しなかったが、鑑別は合格点であった学生にはスケッチのみ再試験を受験する。1/5以上欠席した場合は再試験の受験資格を与えない。</p>
学生への メッセージ オフィスアワー	<p>歯の解剖学は松戸歯学部に入學して最初の専門科目となります。歯および歯列の形態、上・下顎歯の咬合関係は歯科医師を目指す皆さんにとって必須の知識となります。実習では歯の形態を紙上に再現するスケッチ、歯の鑑別を行います。これらの知識・技術は臨床に直結しますから、しっかり学修してください。</p> <p>オフィスアワーは講義・実習の行われた日の授業後とします。</p>

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/04/14 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/04/14 (火) 3時限 13:10~14:40 B	総論（講義）	<p>【授業の一般目標】 歯の構造と機能を理解し、方向用語と歯の名称・記号を習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯と歯周組織の構造を説明できる。 2. 歯の機能を説明できる。 3. 歯の種類と名称を説明できる。 4. 歯の記号を説明できる。 5. 歯の方向用語を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」歯の解剖学入門 P.1~13を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：歯の構造と機能、方向用語、歯の名称・記号を理解する。 ・事後学修時間： 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系（骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系（歯および唾液腺を含む）、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 b 乳歯 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/04/14 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/04/14 (火) 3時限 13:10~14:40 B	総論 (講義)	①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。 ③遺伝的な歯の形成異常を説明できる。 ④歯 (乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む) の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。 ⑤歯髄の構造と機能を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。	近藤 信太郎
2020/04/14 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/04/14 (火) 4時限 14:50~16:20 B	総論 (講義) / 実習ガイダンスと歯の名称と記号の実習	<p>【授業の一般目標】 歯の解剖学の実習を行うための準備として、実習器具の名称と用途を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 実習器具の使い方を説明できる。 2. 歯の名称と記号を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」方向用語、歯の名称と記号 P.8~12を熟読して理解しておく。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 実習器具の名称と用途を復習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有: 歯の方向用語と記号の演習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 b 乳歯 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2020/04/21 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/04/21 (火) 3時限 13:10~14:40 B	切歯1 (講義)	<p>【授業の一般目標】 上顎中切歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯の形態的特徴を説明できる。 2. 歯の左右側の違いを説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」切歯 P.30~36を通読する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 上顎中切歯の構造を復習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/04/21 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/04/21 (火) 3時限 13:10~14:40 B	切歯1 (講義)	E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎
2020/04/21 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/04/21 (火) 4時限 14:50~16:20 B	切歯2 (講義)	<p>【授業の一般目標】 上顎中切歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯の形態的特徴を説明できる。 2. 歯の左右側の違いを説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」切歯 P.30~36を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目： 上顎中切歯の構造を復習する。 ・事後学修時間： 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、 消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、 内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2020/04/28 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/04/28 (火) 3時限 13:10~14:40 B	切歯スケッチ1 (実習)	<p>【授業の一般目標】 上顎中切歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯の形態的特徴を説明できる。 2. 歯の近心側と遠心側の違いを説明できる。 3. 歯を計測できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」切歯p30-36を熟読し、上顎中切歯の特徴を理解する。歯の計測p124-126を熟読して歯の計測方法を理解する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目： 上顎中切歯のスケッチを練習する。 ・事後学修時間： 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：上顎中切歯のスケッチ</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、 消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、 内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 五十嵐 由里子 松野 昌展

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/04/28 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/04/28 (火) 3時限 13:10~14:40 B	切歯スケッチ1 (実習)	E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 五十嵐 由里子 松野 昌展
2020/04/28 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/04/28 (火) 4時限 14:50~16:20 B	切歯スケッチ1 (実習)	<p>【授業の一般目標】 上顎中切歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯の形態的特徴を説明できる。 2. 歯の近心側と遠心側の違いを説明できる。 3. 歯を計測できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」切歯p30-36を熟読し、上顎中切歯の特徴を理解する。歯の計測p124-126を熟読して歯の計測方法を理解する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：上顎中切歯のスケッチを練習する。 ・事後学修時間： 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：上顎中切歯のスケッチ</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 五十嵐 由里子 松野 昌展
2020/05/12 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/05/12 (火) 3時限 13:10~14:40 B	犬歯 (講義)	<p>【授業の一般目標】 上顎犬歯、下顎犬歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 犬歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」犬歯 P.37~39を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：上顎犬歯、下顎犬歯の構造を復習する。 ・事後学修時間： 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/05/12 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/05/12 (火) 3時限 13:10~14:40 B	犬歯 (講義)	E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎
2020/05/12 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/05/12 (火) 4時限 14:50~16:20 B	犬歯スケッチ (実習)	<p>【授業の一般目標】 上顎犬歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 犬歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」犬歯 P. 37~39を熟読して, 上顎犬歯の形態的特徴を理解する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 犬歯のスケッチを練習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 上顎犬歯のスケッチ</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 野木 隆久 馬島 敦
2020/05/19 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/05/19 (火) 3時限 13:10~14:40 B	小白歯 (講義)	<p>【授業の一般目標】 上顎小白歯、下顎小白歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 小白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」小白歯 P. 40~46を通読する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 上顎小白歯、下顎小白歯の構造を復習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/05/19 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/05/19 (火) 3時限 13:10~14:40 B	小白歯 (講義)	②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎
2020/05/19 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/05/19 (火) 4時限 14:50~16:20 B	小白歯スケッチ (実習)	<p>【授業の一般目標】 上顎小白歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 小白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」小白歯 P. 40~46を熟読して, 上顎小白歯の形態的特徴を理解する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 上顎小白歯のスケッチを練習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 上顎第一小白歯のスケッチ</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 野木 隆久 馬島 敦
2020/05/26 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/05/26 (火) 3時限 13:10~14:40 B	上顎大白歯 (講義)	<p>【授業の一般目標】 上顎大白歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 上顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」大白歯 上顎大白歯 P. 47~52を通読する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 上顎大白歯の構造を復習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/05/26 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/05/26 (火) 3時限 13:10~14:40 B	上顎大白歯 (講義)	②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎
2020/05/26 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/05/26 (火) 4時限 14:50~16:20 B	上顎大白歯スケッチ (右側) (実習)	<p>【授業の一般目標】 上顎第一大臼歯歯冠の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 上顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」 上顎大白歯 P. 47~52を熟読し, 上顎第一大臼歯の形態的特徴を理解する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 上顎第一大臼歯のスケッチを練習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 上顎第一大臼歯 (歯冠/2倍大) のスケッチ</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 網野 重人 川崎 泰一郎
2020/06/02 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/06/02 (火) 3時限 13:10~14:40 B	下顎大白歯 (講義)	<p>【授業の一般目標】 下顎大白歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」 下顎大白歯 P. 52~57を通読する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 下顎大白歯の構造を復習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/06/02 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/06/02 (火) 3時限 13:10~14:40 B	下顎大白歯 (講義)	②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎
2020/06/02 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/06/02 (火) 4時限 14:50~16:20 B	下顎大白歯スケッチ (右側) (実習)	<p>【授業の一般目標】 下顎第一大臼歯歯冠の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎大白歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」下顎大白歯 P.52~57を熟読し、下顎第一大臼歯の形態的な特徴を理解する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 下顎第一大臼歯のスケッチを練習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 下顎第一大臼歯 (歯冠/2倍大) のスケッチ</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 赤井 淳二 櫻田 弘行
2020/06/09 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/06/09 (火) 3時限 13:10~14:40 B	乳歯1 (講義)	<p>【授業の一般目標】 永久歯と乳歯の一般構造の比較と乳前歯の構造を説明する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 乳歯と永久歯の違いを説明する。 2. 乳前歯の形態的特徴を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」乳歯 P.60~64を通読する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 乳前歯の構造を復習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 b 乳歯</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/06/09 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/06/09 (火) 3時限 13:10~14:40 B	乳歯1 (講義)	E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。 ④歯(乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む)の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。	近藤 信太郎
2020/06/09 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/06/09 (火) 4時限 14:50~16:20 B	上下顎大臼歯スケッチ(右側)(実習)	<p>【授業の一般目標】 上下顎第一大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 上顎大臼歯の形態的特徴を説明できる。 2. 下顎大臼歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」 上顎大臼歯 P. 47~52, 下顎大臼歯 P. 52~57を熟読し, 上下顎第一大臼歯の形態的特徴を理解する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 上下顎第一大臼歯のスケッチを練習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 上下顎第一大臼歯(等倍模型)のスケッチ</p> <p>【学修方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系(骨格系(関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、消化器系(歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 網野 重人 川崎 泰一郎
2020/06/16 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/06/16 (火) 3時限 13:10~14:40 B	乳歯2 (講義)	<p>【授業の一般目標】 乳臼歯の構造を説明する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 乳臼歯の形態的特徴を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」 乳歯 P. 60~64を通読する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 乳臼歯の構造を復習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 b 乳歯</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系(骨格系(関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、消化器系(歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/06/16 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/06/16 (火) 3時限 13:10~14:40 B	乳歯2 (講義)	②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎
2020/06/16 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/06/16 (火) 4時限 14:50~16:20 B	乳歯スケッチ (実習)	<p>【授業の一般目標】 乳歯の形態を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 乳歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」乳歯 P.60~66を熟読し、乳歯の形態を理解する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 乳歯のスケッチを練習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 乳歯のスケッチ (上顎乳中切歯、下顎第一乳臼歯)</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 b 乳歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 櫻田 弘行 伊藤 哉江
2020/06/23 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/06/23 (火) 3時限 13:10~14:40 B	歯の変異と異常 (講義)	<p>【授業の一般目標】 歯の変異と異常形質を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の変異と異常形質を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」歯の異常 P.74~79を通読する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 歯の変異と異常形質を復習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 b 乳歯 c 永久歯 d 特殊な形態</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/06/23 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/06/23 (火) 3時限 13:10~14:40 B	歯の変異と異常 (講義)	E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。 ③遺伝的な歯の形成異常を説明できる。	近藤 信太郎
2020/06/23 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/06/23 (火) 4時限 14:50~16:20 B	歯髓腔スケッチ・ 歯の異常 (実習)	<p>【授業の一般目標】</p> <p>小臼歯と大臼歯の歯髓腔の形態を説明できる。各歯に見られる異常形質を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 臼歯の歯髓腔と根管形態を説明できる。 2. 各歯に特徴的に出現する形質を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目: 「歯の解剖学」歯髓と歯髓腔 P.26~29, 歯の異常 P.74~79, 歯の人類学 P.92~100を通読する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 歯髓腔のスケッチを練習する。 ・事後学修時間: 30分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>有 透明模型による歯髓腔のスケッチ, 模型による歯の形質の観察</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 b 乳歯 c 永久歯 d 特殊な形態 a エナメル質、象牙質、歯髓</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。 ⑤歯髓の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2020/06/30 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/06/30 (火) 3時限 13:10~14:40 B	歯の鑑別 (講義)	<p>【授業の一般目標】</p> <p>各歯の特徴の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 歯種の鑑別を説明できる。 2. 歯の上下顎の鑑別を説明できる。 3. 同一歯種内の順位の鑑別を説明できる。 4. 歯の左右速の鑑別を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学修項目: 「歯の解剖学」永久歯 P.30~57を復習し, 各歯種の特徴を理解する。歯の鑑別 P.108~113を通読し, 歯の鑑別の手順を理解する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 各歯種の特徴を復習する。 ・事後学修時間: 30分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>無</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>歯科医学総論</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/06/30 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/06/30 (火) 3時限 13:10~14:40 B	歯の鑑別 (講義)	<p>総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢</p> <p>5 歯と歯周組織の構造</p> <p>ア 歯の形態</p> <p>a 基本事項</p> <p>b 乳歯</p> <p>c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>E 臨床歯学</p> <p>E-3 歯と歯周組織の常態と疾患</p> <p>E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能</p> <p>②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2020/06/30 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/06/30 (火) 4時限 14:50~16:20 B	歯の鑑別 (実習)	<p>【授業の一般目標】</p> <p>乳歯と永久歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 歯の鑑別の手順を説明できる。</p> <p>2. 乳歯と永久歯の違いを説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前学修項目: 「歯の解剖学」歯の鑑別 P.108~113を復習する。 事前学修時間: 30分 事後学修項目: 歯の鑑別の練習をする。 事後学修時間: 30分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>有</p> <p>模型による歯の鑑別</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>5 人体の正常構造・機能</p> <p>ア 全身・口腔の構造と機能</p> <p>e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>歯科医学総論</p> <p>総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢</p> <p>5 歯と歯周組織の構造</p> <p>ア 歯の形態</p> <p>a 基本事項</p> <p>b 乳歯</p> <p>c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>E 臨床歯学</p> <p>E-3 歯と歯周組織の常態と疾患</p> <p>E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能</p> <p>②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2020/07/07 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/07/07 (火) 3時限 13:10~14:40 B	歯列と咬合 (講義)	<p>【授業の一般目標】</p> <p>歯列と咬合を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 歯列と咬合を説明できる。</p> <p>2. 切歯部の対咬関係を説明できる。</p> <p>3. 大臼歯の咬合関係を説明できる。</p> <p>4. 接触点と鼓形空隙を説明できる。</p> <p>5. 発育空隙と霊長空隙を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前学修項目: 「歯の解剖学」歯の配列と咬合 P.67~73を通読する。 事前学修時間: 30分 事後学修項目: 歯の配列と咬合を復習する。 事後学修時間: 30分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>無</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>5 人体の正常構造・機能</p> <p>ア 全身・口腔の構造と機能</p> <p>e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/07/07 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/07/07 (火) 3時限 13:10~14:40 B	歯列と咬合 (講義)	<p>歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 9 口腔・顎顔面の発生・成長・発育 エ 頭部の成長・発育 b 歯列、咬合</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-3) 口腔・顎顔面領域の発生と加齢変化 ②口腔・顎顔面領域の成長・発育を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2020/07/07 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/07/07 (火) 4時限 14:50~16:20 B	歯の鑑別/切歯スケッチ (実習)	<p>【授業の一般目標】 乳歯と永久歯の形態的特徴を説明できる。 切歯の形態が説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の鑑別の手順を説明できる。 2. 乳歯と永久歯の違いを説明できる。 3. 切歯の形態が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」歯の鑑別 P.108~113を復習する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 歯の鑑別を練習する。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 模型による歯の鑑別 切歯のスケッチ</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 b 乳歯 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2020/07/14 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/07/14 (火) 3時限 13:10~14:40 B	歯の鑑別/犬歯スケッチ (実習)	<p>【授業の一般目標】 乳歯と永久歯の形態的特徴を説明できる。 犬歯の形態的特徴が説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の鑑別の手順を説明できる。 2. 乳歯と永久歯の違いを説明できる。 3. 上顎犬歯の形態的特徴が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」歯の鑑別 P.108~113を復習する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 歯の鑑別の練習をする。 ・事後学修時間: 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 模型による歯の鑑別と犬歯のスケッチ</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/07/14 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/07/14 (火) 3時限 13:10~14:40 B	歯の鑑別／犬歯スケッチ (実習)	<p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 b 乳歯 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2020/07/14 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/07/14 (火) 4時限 14:50~16:20 B	上下顎大臼歯スケッチ (左側) (実習)	<p>【授業の一般目標】 上下顎第一大臼歯の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 上下顎大臼歯の形態的特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」 上顎大臼歯 P. 47~52, 下顎大臼歯 P. 52~57を熟読し, 上下顎第一大臼歯の形態的特徴を理解する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：上下顎第一大臼歯のスケッチを練習する。 ・事後学修時間： 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 上下顎第一大臼歯のスケッチ</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 c 永久歯</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 赤井 淳二 伊藤 哉江
2020/07/21 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/07/21 (火) 3時限 13:10~14:40 B	歯の遺伝 (講義)	<p>【授業の一般目標】 歯の遺伝を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 遺伝型と表現型を説明できる。 2. 量的形質の遺伝とポリジーンモデルを説明できる。 3. エピジェネティクスを説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」歯の遺伝 P. 80~91を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：歯の遺伝を復習する。 ・事後学修時間： 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/07/21 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/07/21 (火) 3時限 13:10~14:40 B	歯の遺伝 (講義)	5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 b 乳歯 c 永久歯 d 特殊な形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。 ③遺伝的な歯の形成異常を説明できる。	近藤 信太郎
2020/07/21 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/07/21 (火) 4時限 14:50~16:20 B	歯の鑑別/スケッチ補習 (実習)	【授業の一般目標】 乳歯と永久歯の形態的特徴を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の鑑別の手順を説明できる。 2. 乳歯と永久歯の違いを説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」歯の鑑別 P.108~113を復習する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 歯の鑑別を練習する。 ・事後学修時間: 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 模型による歯の鑑別 歯のスケッチ 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 b 乳歯 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2020/08/25 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/08/25 (火) 3時限 13:10~14:40 B	平常試験	【授業の一般目標】 歯の形態的特徴を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態的特徴を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: これまで学んだ各歯の形態を復習する。 ・事前学修時間: 180分 ・事後学修項目: 試験内容を復習する。 ・事後学修時間: 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2020/08/25 (火) 3時限 13:10~14:40 A 2020/08/25 (火) 3時限 13:10~14:40 B	平常試験	5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 b 乳歯 c 永久歯 d 特殊な形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。 ⑤歯髄の構造と機能を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2020/08/25 (火) 4時限 14:50~16:20 A 2020/08/25 (火) 4時限 14:50~16:20 B	歯の鑑別・スケッチ (実習試験)	【授業の一般目標】 歯の特徴を再現できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態的特徴を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：これまで学んだ各歯の形態を復習する。 ・事前学修時間： 180分 ・事後学修項目： 試験内容を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 歯の鑑別とスケッチ 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 (骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系 (歯および唾液腺を含む)、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 b 乳歯 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子